



## 採用までの流れ



- 職種によって試験日程・内容が異なるため、必ず市ホームページを確認してください。
- 最終合格者については、第1次試験～第2次試験(第3次試験)及び受験資格の確認の結果を総合的に判断の上、決定します。
- 最終合格者は、小平市職員採用候補者名簿に登載され、この名簿から採用者を決定します。  
ただし、採用候補者名簿の有効期限は、名簿登載日から1年となります。
- 一般事務の専門試験は行わず、人物重視の採用を行っています。



### 小平市役所へのアクセス

- ①JR中央線「国分寺」駅で下車、  
西武多摩湖線に乗り換え、「青梅街道」駅で下車、徒歩約5分
- ②西武新宿線「小平」駅で下車、  
西武拝島線に乗り換え、「萩山」駅で下車、  
西武多摩湖線に乗り換え、「青梅街道」駅で下車、徒歩約5分



愛称：「ぶるべー」  
ブルーベリー栽培発祥の地の  
シンボルキャラクターです。



### 採用に関する問合せ先

小平市総務部職員課 人事研修担当

直通電話 **042-346-9514**

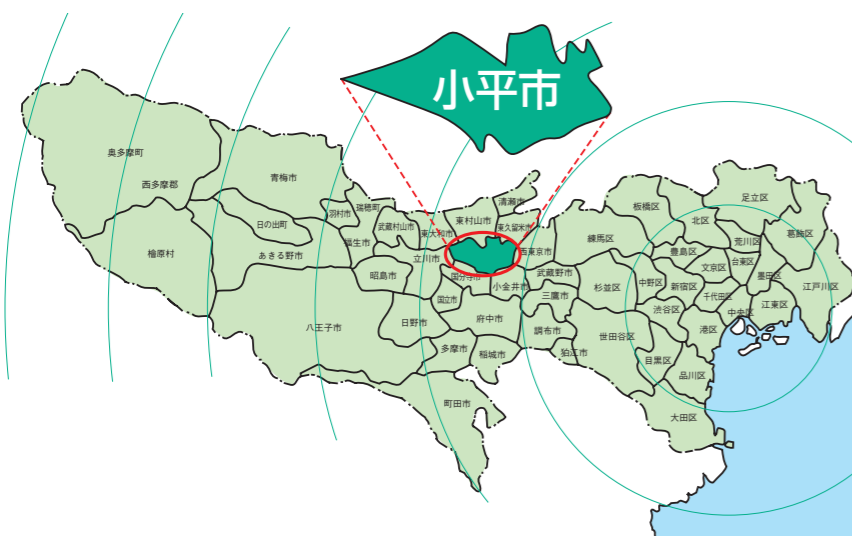
〒187-8701 小平市小川町2丁目1333番地  
syokuin@city.kodaira.lg.jp

小平市 採用 検索   
<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>

# プロフィール

小平市は、東京都多摩地区の東北部、いわゆる武蔵野台地にあり、都心から西に26kmの距離にあります。小平の歴史を見つめてきたケヤキ並木の面影が残る青梅街道が、市の中央部を東西に貫き、これと並行して南に五日市街道、北に東京街道、新青梅街道が、さらに南北には府中街道、新小金井街道、小金井街道が通り抜けています。

また、五日市街道にそって玉川上水があり、その沿道は緑の散歩道として市民に親しまれています。鉄道は、JR武蔵野線、西武新宿線、西武国分寺線、西武多摩湖線、西武拝島線が通り、市内には7駅があり、市の境には3駅があります。



## ○市の誕生

昭和35年の国勢調査で、人口が52,923人と発表され、法で定められた「市」としての要件も整いました。住民の福利増進と、将来における小平の発展と繁栄を図るため、市制施行を決意し、昭和37年10月1日、全国で558番目、東京都で11番目の「市」として誕生しました。このときの人口は、70,634人(昭和37年10月1日)でした。

## ○こだいらの位置

北緯 35度43分41.8秒  
東経 139度28分41.5秒  
標高 76.641m  
面積 20.51km<sup>2</sup>

※北緯、東経は、世界測地系を使用しています。  
※小平市の基準点は市役所の正面付近に設置されています。



# 小平の将来像 (小平市第四次長期総合計画)

## つながり、共に創るまち こだいら

### つながり

私たちは、人と人との温かいつながりや、人と地域との心強いつながりで、これまでのまちづくりを行ってきました。つながりは、安全安心の基盤を築き、豊かさを生み出します。これから新たな時代に対応しながら、これまで培ってきたつながりを土台に、新しいつながりの形を探求し、多様なつながりを育みます。

### 共に創る

そして、市民、事業者、行政、関係人口や交流人口などが、それぞれに持つ資源を結集し、役割分担をしながら、これからも魅力的で誇りに思えるまちを、心のゆとりを持ってみんなで共に創っていきます。

### 基本目標Ⅰ ひとつづくり

人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち

### 基本目標Ⅱ くらしぶづくり

多様性を認めあい、つながり、共生するまち

### 基本目標Ⅲ まちづくり

自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち

### 自治体経営方針

- 地域資源によるサービスの実現
- 将来に向けた財政運営、財産活用
- 運営・業務執行体制の効率化
- 職員と職場の活性化

### 基本目標横断プロジェクト

- プロジェクト1 自助・共助・公助により、防災・減災を強化
- プロジェクト2 新たな地域拠点とコミュニティの創出

市民、事業者、行政など全てのまちづくりの主体が共有し、大切にしたいまちづくりの姿勢であり、まちづくりに取り組む際に、常に立ち返るべき基本的な考え方となる「基本的な理念」。

私たちは互いに認めあい、支えあい、助けあい、安全安心に住み続けられるまちづくりのために力を合わせます。

私たちは「こだいら」の豊かな環境を守り、文化を育て、協働を積み重ね、持続可能な地域社会を次の世代に伝えます。

# 小平市基本データ

(令和4年1月1日現在)

人口 195,361 人

世帯数 94,183 世帯

面積 20.51 km<sup>2</sup>

予算総額(令和3年度当初) 1,104億 万円  
※下水道事業会計の収益的支出と資本的支出を含む

市の木 ケヤキ

市の鳥 コゲラ

市の花 ツツジ

市章 市章は「小平」を図案化したもので、小平の安定性を緑の太さで表し、平和と協調、発展の一途を両翼で象徴しています。(昭和34年11月22日制定)

# 姉妹都市 小平町 (おびらちょう) (昭和53年7月1日締結)

小平町と小平市は、同名の自治体のよしみにより姉妹都市となりました。教育、文化、産業など広く交流をはかり、友好と理解を深め、相互に発展することを目指しています。

小平町は、北海道のほぼ北西に位置し、留萌(るもい)振興局管内南部に位置しています。日本海に面していて他の三方は山に囲まれた青い海と緑にあふれ自然に恵まれたまちです。ほたて、たこ、うに、米、アイポリーメロン、小平和牛などの特産物があります。

人口は2,978人(令和3年3月31日現在)で小平市の約66分の1、面積は627.22km<sup>2</sup>で小平市の約30倍です。



# めざす職員像

「自ら考え行動し、多様な主体との協働を土台に、住み続けたいと思えるまちづくりを推進する職員」



## 必要なチカラの要素=行動指針 DRILL

<b>D</b> Diversity	多様性を認め合う力	職員同士が多様性を認め合う力は、多様な市民ニーズのひとつひとつに真摯に向き合う力につながり、誰もが自分らしく暮らせるまちを創る原動力となります。
<b>R</b> Responsibility	高い倫理観に基づき行動し、責任を持ってやり遂げる力	公私にわたり良識やワンランク上の倫理観に基づき行動し、責任を持って職務を遂行することで、周囲との信頼関係を築きます。
<b>I</b> Identity	理念や主体性を大切にできる力	市の良さを最大限に引き出し、より良くするために自分に何ができるのか、自分はどうありたいのかを主体的に考えることが自己を成長させます。
<b>L</b> Link	良好なコミュニケーションで、つながりを生みだし、育む力	組織内外での良好なコミュニケーションにより地域課題の発見・解決能力が磨かれ、まちづくりを担う多様な主体が地域の中で育まれます。
<b>L</b> Local love	地域に愛着を持ち、地域の魅力を高める力	市民の幸せや地域の豊かさを向上するという同一の命題に真摯に取り組むなかで、全職員が小平に愛着を持ち、地域の魅力を高めます。

# 小平グリーンロード



小平グリーンロードは、玉川上水、野火止用水、狭山・境緑道、都立小金井公園を結ぶ小平をぐるりと一周する水と緑の散歩道です。平成16年には「美しい日本の歩きたくなるみち500選」に承認されました。



小平市ふれあい下水道館

# 食べる小平



「こげらまんじゅう」  
薄皮まんじゅうこしあん包み



純米吟醸 小平  
(こだいら・おびら)  
姉妹都市北海道小平町のお米を使用した日本酒



「小平の夢ちゃん」  
ブルーベリーのソフトケーキ  
「菓夢果夢」  
ブルーベリーのクリームサンドワッキー



「ブルーベリー」  
小平市はブルーベリー栽培発祥の地。生果の他、菓子などの加工品も人気が高い



「小平エール」  
ブルーベリーの果汁入り発泡酒



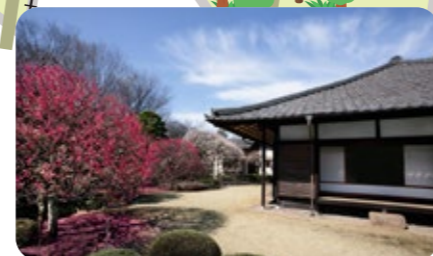
「小平蕎麦うどん」  
小平の新鮮な野菜をたっぷり使った素朴な味わい



「うどん」  
江戸時代から作られる伝統の高級野菜



「梨」  
小平梨(都内有数の生産量を誇る。主な品種は幸水・豊水・新高など)



小平市平櫛田中彫刻美術館



ハナテン春の花まつり(たけのご公園)



玉川上水

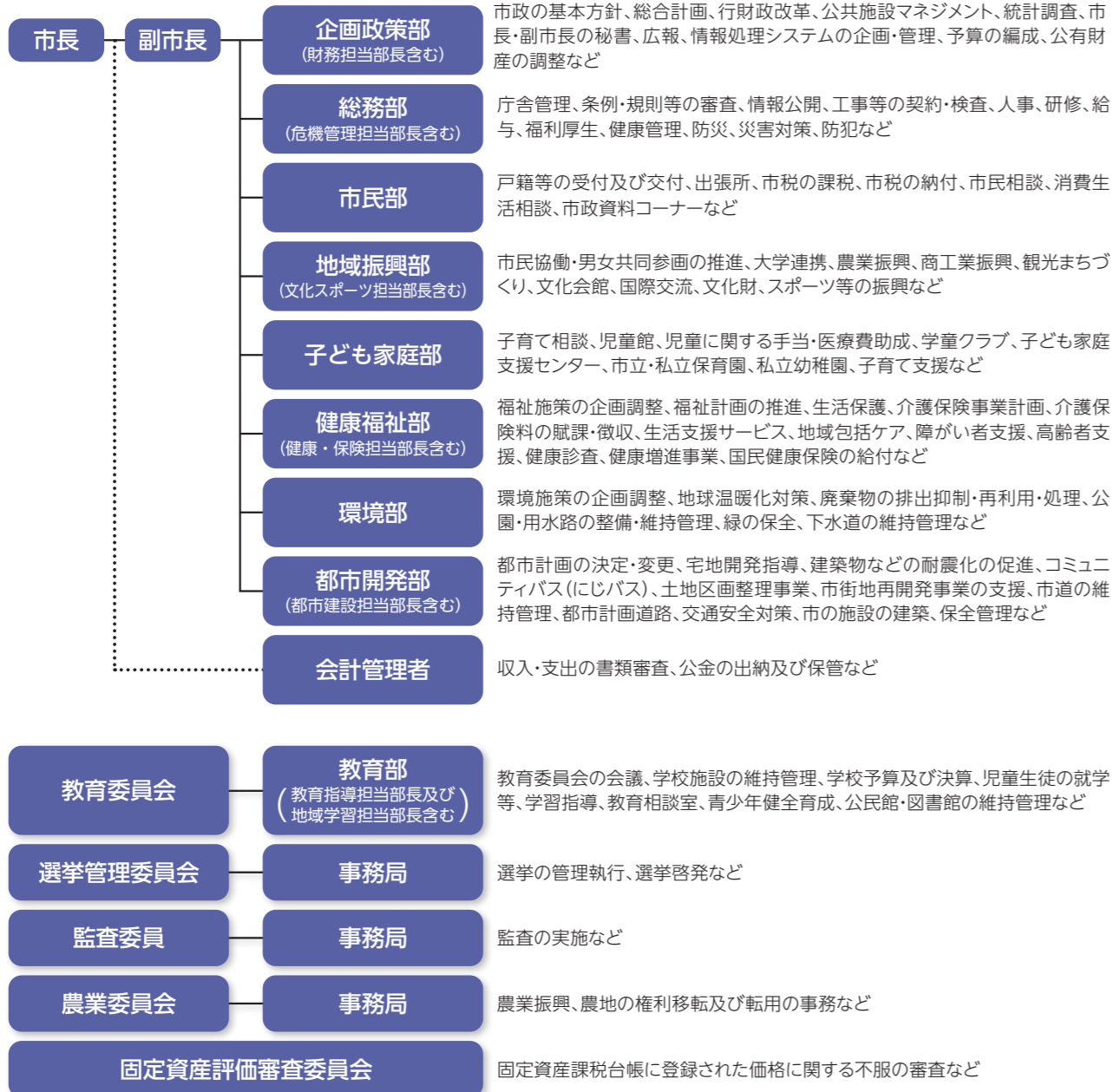
# 小平市の組織



議事機関



執行機関



# 職員数など基本データ

(令和3年4月1日現在)

任命権者	定数	定数内職員数	定数外職員数	職員数 計
議会事務局	11人	11人		11人
市長部局	788人	767人	17人	784人
教育委員会	268人	157人		157人
選挙管理委員会	4人	4人		4人
監査事務局	4人	4人		4人
農業委員会	(3人)	(3人)		(3人)
計	1,075人	943人	17人	960人

※( )の農業委員会の職員は、市長部局の職員が兼務しています。

※定数内職員数は、非常勤職員などを除いた人数です。また、定数外職員数は、公益的法人などへの派遣職員等の数です。

# 人事

【昇任モデル】



【異動】採用後は、左記の部署等に配属されます。その後、概ね3～5年を目安として、本人の意向や適性等を考慮して異動になり、幅広く行政の経験を積んでいくことになります。

【昇任】採用後は主事に任命されます。その後の昇任は、勤務成績などを考慮し、能力主義に基づいた選考等により行われます。

(令和3年4月1日現在)

# 職員の待遇

事務・技術系職員

役職	全体	男	女
部長および部長相当職	20人	19人	1人
課長および課長相当職	54人	49人	5人
課長補佐および課長補佐相当職	68人 (1人)	48人 (1人)	20人
係長および係長相当職	159人	99人	60人
主任職	204人 (35人)	110人 (32人)	94人 (3人)
主事職	398人	166人	232人
計	903人 (36人)	491人 (33人)	412人 (3人)

技能労務系職員

役職	全体	男	女
統括技能長職	0人	0人	0人
技能長職	7人	0人	7人
技能主任職	50人 (5人)	4人	46人 (5人)
主事職	0人	0人	0人
計	57人 (5人)	4人	53人 (5人)

※( )内の人数は、再任用短時間勤務職員の外書き人数です。

【諸手当】給与条例等の定めるところにより、住居手当、扶養手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の各種手当が支給されます。

【勤務時間・休日等】勤務時間は、午前8時30分～午後5時15分(1時間の休憩時間を含む)。休日は、土曜日・日曜日(週休2日制)、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)。ただし、職種、配属先により異なる場合があります。

【休暇等】年次休暇は年間20日付与されます。(採用初年度は採用される月によって異なります。)このほかに、夏季特別休暇(5日以内)、特別休暇(結婚、出産、忌引等)、介護休暇、育児休業などがあります。

職員の平均給料月額および平均年齢の状況

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
小平市	32万891円	39.6歳	32万304円	55.1歳
東京都	31万5,489円	41.9歳	29万644円	50.4歳

職員の初任給の状況

(令和4年4月1日現在)

区分	小平市	東京都	国	
一般行政職	大学卒	18万3,700円	18万3,700円	総合職 18万6,700円 一般職 18万2,200円
	高校卒	14万9,900円	14万5,600円	15万600円

職員手当の状況

地域手当	支給対象地域	全地域
	支給率	16%
	令和2年度支給対象職員数	973人
	国の制度(支給率)	地域区分により20%～0%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額(令和2年度決算)	59万5,138円

区分	内容	国の制度の内容
扶養手当	子1人につき月額9,000円 その他の扶養親族1人につき月額6,000円(課長職及び課長補佐職は月額3,000円) 満16歳から22歳までの子について4,000円加算措置	子1人につき月額1万円 その他の扶養親族1人につき月額6,500円 満16歳から22歳までの子について5,000円加算措置
住居手当	満34歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者で、月額1万5,000円以上の家賃を支払っている場合月額1万5,000円	賃貸住宅に居住する場合支給限度額月額2万8,000円
通勤手当	6ヶ月分を一括支給 交通機関利用者…1か月当たりの支給限度額5万5,000円 まで 自転車等利用者…通勤距離に応じて支給	

# 福利厚生

健康管理

定期健康診断のほか、健康に関する研修の開催、各種健康相談を実施しています。

レクリエーション

野球、サッカー、テニスなどのスポーツ系クラブと華道、軽音楽などの文科系クラブが活発に活動しています。

その他

「東京都市町村職員共済組合」による短期給付(医療保険)、長期給付(年金)、各種助成制度(人間ドック助成、契約施設宿泊補助等)を受けられます。このほか、住宅資金等の貸付等も行っています。



# 先輩職員の紹介



令和2年度入庁 税務課  
**藏元 尚輝**  
一般事務

## ■私の仕事

税務課は市税の課税、税関連の証明書の発行が主な仕事です。様々な税目がある中で、私は固定資産税(家屋・償却資産)を担当しています。市内では、年に千棟近くの家屋の新築・増築等があります。1月1日現在に建っている家屋に対して課税をしなければならないため、1年かけて対象となる家屋を調査し、評価をします。机上の事務仕事だけではなく、現地に自転車や車で調査しに行ったり、所有者様に課税説明をしたりと現場仕事が多い仕事なので、自分に向いている職場だと感じています。

## ■小平市で働いてみて、どのように感じますか

入庁前、市役所業務のイメージは、法律やマニュアルに沿って、とにかく坦々とこなす事務仕事が多だろう、というものでした。しかし実際には、現場仕事も多い職場で、専門的な知識だけでなく、柔軟な思考・対応求められる場面が多く、困難も伴いますが、その分やりがいのある仕事だと感じています。難しい仕事ではありますが、やさしくサポートしてくれる先輩方に助けられ、非常に働きやすい職場だと思います。



### ある1日のスケジュール



証明書の発行や、担当している税目についての問い合わせに対応します。

新築や増築のある家屋に実際に伺い、家屋の調査(建築図面の作図等)と所有者様に対して固定資産税の説明を行います。

調査終了後、税額算定のために、評価と資料作成を行います。

## 小平市を目指す皆さんへ

小平市役所には優しく面白い先輩方がたくさんいます。環境のよい職場で働きたいという方は、ぜひ小平市役所に！一緒に小平市を盛り上げましょう！



令和2年度入庁 中央公民館  
**西尾 知華**  
一般事務

## ■私の仕事

小平市には公民館が11館あり、私は中央公民館の事業担当として、市民対象の講座やイベントを実施したり、公民館利用者との会議に出席したりしています。市民と接する機会が多く、たくさんの人とつながることができるのが魅力だと感じています。よりよい講座・イベントを作り上げ、「つどう・まなぶ・むすぶ」という公民館の機能を最大限生かせるよう、日々業務に取り組んでいます。

## ■小平市で働いてみて、どのように感じますか

職場はとても風通しがよく、和気あいあいと楽しく仕事できています。分からないことがあればお互いにフォローし合える関係性があり、働きやすい職場だと思います。また公民館にいらっしゃる小平市民の方々は学習意欲のが高い方や自身の活動に熱心な方が多く、学ぶことが非常に多いです。小平市で働くことがなければ知ることのなかった市民活動に触れることができ、小平市の活気を身近に感じています。



### ある1日のスケジュール



地域のリーダーの方々と、公民館で開催する講座を企画します。

どのような講座にするか話し合い、必要なものなどを確認します。

チラシや資料の作成、備品の確認など、運営に必要なものを準備します。

## 小平市を目指す皆さんへ

私は就職活動で悩むことが多かったのですが、自分の好きな事や興味のある事と向き合って、小平市で働くことを選びました。皆さんも「人よし・自然あり・美味しいものあり」な小平市で一緒に楽しく働きませんか。

## ■私の仕事

私が配属された緑政担当は、水と緑と公園課の“緑”を担う係になります。私は主に緑化の推進に関する補助金の交付や、予算編成などの仕事をしています。小平市内には保存樹木と呼ばれる樹木があり、その剪定にかかる費用と、生垣の造成にかかる費用に対する補助金を交付しています。また、枝木や落ち葉などについてトラブルや相談があれば現地で対応を行うこともあります。事務仕事だけでなく外での作業も多く、様々な業務を経験でき、やりがいがあります。

## ■小平市で働いてみて、どのように感じますか

最初は分からないことも多く、不安なことがたくさんありましたが、先輩達が丁寧に教えてくださるので、徐々に慣れていくことができました。配属されて最初の業務は、緑地保全のための筍掘りで、とても驚きました。基本的な事から専門的な事まで幅広く学べ、様々な経験ができる職場なので、日々成長を実感できると思います。また、担当の垣根を越えて協力し合うチームワークの良さもあります。



令和3年度入庁 水と緑と公園課  
**櫻井 祐輔**  
一般事務

### ある1日のスケジュール



市民からの補助金の申請に関する相談や、緑に関するトラブルや相談に対応します。

トラブルや相談のあった場所へ向かい、現地の確認や調査、樹木の剪定作業等を行います。

補助金交付に関する書類の作成や、処理記録の作成、その他会計事務等を行います。

## 小平市を目指す皆さんへ

働くことへの不安がある方もいると思いますが、困った時は上司や先輩が助けて下さるので、安心してチャレンジしてください。皆さんと小平市を盛り上げるために働ける日を楽しみにしています。

## ■私の仕事

子ども一人一人の発達や個性、興味・関心に合わせて日々の保育内容を計画し実践しています。今は3歳児クラスの担任をしています。元気いっぱい子ども達の成長を身近に感じ、様々な発見や感動を保育士同士・保護者の方々と共有しコミュニケーションを大切に、保育をしています。安全・安心で情緒豊かなのびのびと過ごせるよう子どもの主体性を尊重する環境づくりを心掛けています。

## ■小平市で働いてみて、どのように感じますか

「こんな保育士になりたい」と尊敬する温かな先輩方に囲まれて、日々学びながら保育ができています。今は恵まれた環境であると感じています。時には上手いかな場面もありますが、丁寧なアドバイスをいただき試行錯誤しながら充実した毎日を送っています。近くに特色ある公園が多いことや地元の食材を使った給食など、小平市の魅力を感じながら働く事ができることに喜びを感じています。



令和3年度入庁 小川西保育園  
**鈴木 里菜**  
保育士

### ある1日のスケジュール



指導計画に基づきながら、興味・関心やその日の子ども達の状況に合わせて活動を展開します。

子ども達の午睡中に保育日誌の記入や行事・製作準備を行った後、園内研修等に参加します。

午睡から目覚めた子ども達の状況に合わせて活動を展開します。

## 小平市を目指す皆さんへ

現場で働く中で、周りの環境の大切さを実感しています。四季折々の豊かな自然と温かな人で恵まれた小平市で一緒に仕事できる事を楽しみにしています。

民間企業から転職



平成29年度入庁 都市計画課  
亀澤 知佳  
一般技術(建築)

■私の仕事

建物を建築するなどの予定があるときに必要となる、都市計画法に基づく手続きに関する業務を担当しています。良好な住環境を形成するために都市計画で定められたルールに沿った計画となるよう指導し、許可を出すのが私の仕事です。許認可事務は、責任が重くプレッシャーに感じることもありますが、小平の市民の皆様が、住みやすい良いまちだと感じてもらえるようなまちづくりに携わることができる点に、やりがいを感じています。

■小平市で働いてみて、どのように感じますか

入庁前は、市役所の仕事は機械的な作業が多く、そこで働く人も淡々と冷たいイメージを持っていましたが、多趣味で個性豊かな楽しい先輩や同僚に囲まれ、いい意味でイメージを覆されました。また、小学2年生の娘がいますが、子育てをしながら働く職員に対する職場の理解もあり、同じく家事育児と仕事を両立されている職員も多くいらっしゃるの、安心して仕事に励むことができる環境だと思っています。

ある1日のスケジュール



許可をした内容のとおり現場が完了しているか、現地で確認します。

申請のあった建築計画について、許可の基準を満たしているか等を審査します。

今後申請予定の計画について、許可の基準や手続きの流れ等を確認するため、事業者と打ち合わせをします。

**小平市を目指す皆さんへ** 市役所での仕事は多岐に渡り、幅広い知識や経験を求められる場面も多々ありますが、小平市にはそれをサポートする環境が整っています。一緒にお仕事できる日を楽しみにお待ちしております。



時短勤務



平成17年度入庁  
健康推進課 健康指導担当係長  
司馬 由美  
保健師

■私の仕事

保健師は、地域に住むあらゆる年代の人々が健康に暮らせるように、病気の予防や健康づくりのサポートをする仕事です。その中で健康推進課では、妊娠・出産・子育てに関する相談、大人向けの健康教室・健康相談などを行っています。私は主に、小平市オリジナル健康体操「こだ健康体操」を中心に、大人向けの健康づくり普及啓発を行っています。市民の方々が、気軽に、安心して相談ができるように心がけています。

■小平市で働いてみて、どのように感じますか

入庁当時、分からないことだらけでしたが、先輩方に一つ一つ丁寧に相談にのっていただいたということが印象に残っています。現在も、職員同士、相談がしやすく、明るい職場であると感じています。一人で抱え込まずに、チームで共有しつつ仕事をしているため安心感があります。また、小さな子供がいるため部分休業による時短勤務をしています。職員同士協力しながら仕事をしており、子育てしながらも働き続けやすい環境だと感じています。

ある1日のスケジュール



朝・夕30分ずつ育児のための部分休業をとり、子どもを保育園に送ってから出勤しています。

小平市オリジナル健康体操の「こだ健康体操」やストレッチ・筋トレを行う健康教室に従事します。

健康教室を担当している職員で、教室の企画や評価など話し合います。

**小平市を目指す皆さんへ** 小平市は職場でのコミュニケーションがとりやすく、安心して働ける環境だと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



■私の仕事

私は市発注の道路工事を中心とした監督業務を担当しています。公共工事は税金をもとに、人々の生活を支える社会基盤を整備する大切な責務を担っています。市役所の建物の中だけでなく、現場に出て工事の進捗を確認したり、沿道住民と立会いをしたりと、外での業務が多い部署です。市民の皆様が安心・安全に暮らせる街をつくるためにも責任のある仕事ですが、きれいな道路が出来上がって市民の方から感謝の言葉を頂けることにやりがいを感じています。

■小平市で働いてみて、どのように感じますか

令和3年の5月から第2子の出産に合わせて約1カ月の育児休業を取得しました。その間は、上司や同僚が私の仕事をカバーしてくださり、本当に感謝しています。「育休を取って、復帰したらは大丈夫だろうか…」と漠然とした不安もありましたが、復帰後も変わらず雰囲気も良く、風通しが良い職場であると感じています。小平市役所では、やりがいがある仕事と充実したプライベートの時間を両立して働くことができるので、安心して働くことができる環境です。

育休取得



令和2年度入庁 道路課  
関下 和真  
一般技術(土木)

ある1日のスケジュール

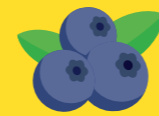


工事が安全に円滑に進められているか、設計図通りに施工できるか等を現地で確認します。

現場の問題点や課題について、事業者と一緒に解決策を考えます。

工事に関する書類を作成します。

**小平市を目指す皆さんへ** 働くことを不安に思うことがあるかもしれませんが、自分の能力を最大限発揮できる環境が整っています。小平市をより良いまちにするために、皆さんと一緒に働ける日々を楽しみにしています。



特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」

仕事と家庭を両立できる環境を整備し、職員一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮できるよう、特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」を策定し、取組を進めています。

特定事業主行動計画「HAPPYこだいら」は、次世代育成支援対策推進法及び地方自治法に基づき、市役所で働く職員の皆さんの仕事と家庭の両立を支援するために定められるものです。

令和2年度から令和7年度までの特定事業主行動計画を策定します

第4回 女性管理職を交えた懇談会を実施しました!

参加者：管理職5名、係長9名、主事1名

TOPIX

男性の育児休業の取得促進 「目標値(取得率)：令和2年度 13%」

男性の出産休・産後休業の取得促進 「目標値(取得率)：令和2年度 100%」

特別となる男性管理職は、必ず「2日間」取得しよう!